

紀の川

ひととまちをつなぐ

広報

自称「粉河寺の何でも屋」の仕事を経から受け継いだ岩鶴義明さん。セメントをコテで押さえながら「汗がじゃまになる」

特集 「働く」
第2部 伝える

今月の情報ワイド
ごみの処理量と費用
男女共同参画計画策定の「ワークショップ」参加者募集

保育所の入所案内は 13 ページに

10
2008

伝える



「地味な仕事」と三塚孝さんが言うように、文化財の補修は、根気のいる作業が続きます。今行っているのは、千手堂に設置する手すりの土台作り。礎石にびったり添わせるために、石の形に合わせて削ります。何度も何度も「具合を確かめては削る」を繰り返します。



粉河寺。今月一般公開される千手堂の本尊開帳に向け、9月に補修工事が行われました。

粉河寺の逸木管長は、「どここの寺院にとっても、職人さんが少なくなっていることは深刻な問題です。粉河寺の場合は、地元には三塚さんという、すぐれた技量の持ち主がいるので、安心して話します。」

現在粉河寺千手堂の補修、高野山三昧院の保存整備に携わっている三塚 明さん（61）が、兄に誘われたこと。兄と兄の友人たちで組織する大工のグループの手伝いから始めました。周りのみんなが兄貴分でしたが、師匠という存在はいませんでした。

「息子は勤めに行ってたから、一代限りだと思っていた」
三塚 明さん（61）が大工になったきっかけは、兄に誘われたこと。兄と兄の友人たちで組織する大工のグループの手伝いから始めました。周りのみんなが兄貴分でしたが、師匠という存在はいませんでした。

そのせいか、明さんは後継者を育てることはこだわっていませんでした。過去に、弟子にしてほしいという話も何度かありました。しかし、話だけで終わってしまった人、何度か来てやめてしまった人など、息子の孝さん（35）をのぞいて、ものになった人はいません。

その孝さんも、子どものころから職人になろうと思っていたわけではありませんでした。15年前、勤めていた会社を辞めて、三塚さんのもとへ帰ってきました。

「大工をやる」
孝さんはその場の勢いで言ってしまったそうです。「なら現場の掃除でもやるか？」

現場の掃除から始まって、次は簡単な大工仕事。ひたすらコンナがけを繰り返す日々。コツをつかんでくると、夢中になって削っていたのか、明さんが「削りすぎや、もうええ」と止めたこともあったそうです。

孝さんは、特別に何かを教わったという記憶はないと言います。親子だからなのか、どこかに「教わりたくない」という気持ちも隠れているようです。しかし孝さんは、分からないことは聞くといいます。逆に、明さんから相談することも。それだけ、お互いを信頼しているのでしょう。

三塚さんとともに、粉河寺千手堂の工事に携わっている岩鶴 義明さん（43）。境内で行われる工事の雑務や草引きなどをする自称「粉河寺の何でも屋」。父、一さん（はじめ）からこの仕事を引き継ぎました。

一さんは、東京で鳶職人として過ごした後、44歳のときに地元に戻り、寺の大工工事や土木工事など修繕に関する仕事に携わりました。

一さんの生前、一緒に仕事をすることも多かった三塚明さんは、「はしかい（すばしっこい）人で、高いところからパッと飛んでくるような人やった。鳶が本職だけに足場を組んだり、クレーンで吊ったりするのが上手く、教えてもらった」と一さんのことを話します。

義明さんも父の後を継ごうとは思っていませんでした。しかし、24歳のとき、一さんがケガをしたことをきっかけに、この仕事に就きます。

自分からやると言ったのに、「何で親父にこんなに怒られてまでせなあかんのや」と思ったこともあるそうです。

職人気質で、周りにも厳しい人でしたが、三塚さんが「ここまで言わなくても」と思うほど、義明さんには厳しかった。それだけ、期待をしていたのかもしれない。

義明さんは、「見よう見まねでやっていった。何も教えてくれなかったが、とにかく怒られた」と振り返ります。

しかし、そのころ怒られたことが今に生きていると実感しています。

義明さんには、息子が2人います。跡を継いでほしいですか？と尋ねました。

「自分から継げとは言わない。本人がやりたいと思うならやったらいい」

この考え方は、昔の父と同じです。



三塚明さん（右）と岩鶴義明さん。粉河寺関係の工事で、一緒に仕事をすることが多かったという、三塚さんと岩鶴さんの父、一さん。三塚さんから見た義明さんは「まだオヤジさんまではいれないが、きっちりとした仕事をやっている」三塚さんが携わっている高野山三昧院の保存整備の工事、義明さんにも来てほしいと声がかかりました。

3 粉河寺千手堂の開帳 10月1日〜31日に千手堂が開帳されます。粉河寺本堂の本尊は、四方を囲った井戸の中に祭られていると言われます。そのため誰も見る事ができません。その代わりにかとうかは、定かではありませんが、本尊と同じ千手観音が千手堂に祭られています。千手堂の別名は開帳堂。記録では、約10年前に公開されて以来のご開帳となります。

中学生の職場体験

仕事には辛さがあり、その中には楽しさもある

何事も笑顔が大事

接客業は無理だと思った

お客さんにありがとうと言ってもらったり、職場の人に助かると言ってもらえるのがうれしかった

仕事には体力と集中力が必要

人が喜んでくれたときすごくいい気分になった

見ていると簡単そうに見えたけど実際にやってみると難しい

仕事はだるくて何も楽しいことがない

毎日こんな大変なことを大人になったらしないといけななんだなあ

仕事は大変だがとても達成感がある

将来のことを改めて考えた

思ったより疲れた

お金を稼ぐにはそれなりの苦労がある

親が働いてくれてるのが改めてありがたく思えた

大人の仕事の大きさ、プレッシャー、重要性がわかった

ひとつの職業には何通りもの仕事がある

僕らが何気なく目に入っているお店には、裏でがんばっている人がたくさんいました



アンケートの回答数 76 (回答者：荒川中2年生)

- ①あなたは将来就きたい仕事がありますか
ある 40 なんとなくある 19 ない 17
- ②①で「ある」「なんとなくある」と答えた人へ
その仕事に就きたいと思うのに今回の職場体験の影響はありますか
ある 11 少しはある 20 ない 28
- ①で「ある」「なんとなくある」と答えた人の就きたい職業
美容師、保育士、キャビンアテンダント、看護師、車の製造、香料師、マンガ家、イラストレーター、デザイナー、白バイ隊、漁業関係、ゲームデザイナー、教員、大工、医師、獣医、考古学者、科学者、トリマー、カウンセラー、プロ野球選手、薬剤師、トレーダー、検事、救命士、パイロット、警察官、農業、小説家、運送業、サッカー選手

7月9日～11日に市内33事業所で実施された荒川中学校生徒の職場体験。体験を終えた生徒たちにアンケートをお願いしました。アンケートでは、将来就きたい仕事と職場体験で感じたことを聞いています。体験を通じて感じたことを書く欄には、様々な意見が書かれていました。(このページの右半分) 荒川中生徒の職場体験の一部の様子を取材しました。

■株式会社三星モーターズ
体験した人 細川貴広くん・堀田 東くん

生徒たちには、働くことへの使命感や職業倫理を学んでほしいと言っていた三星達男さん。一方、将来は車の整備の仕事がしたいという細川くんと、株のトレーダーになりたいという堀田くん。

3日間、毎朝三星さんから車のしくみや車検制度などを教わり、その後は工場で洗車をします。「工場でのいろいろ聞いてみて」と言われていましたが、何を聞いていいのかわからないように、その分与えられた洗車の仕事を一生懸命にやっていました。

職場体験を終えた感想は、「仕事をしてお金をもらおうというのは大変なことだと思った(細川)」「疲れたけど、仕事を終えた後は気持ちよかった(堀田)」「興味を持って真剣に取り組んでいました。しかし、労働によって相手が喜んでくれ、報酬を得るといようなサイクルを経験しなければ職業倫理を実感できないのでは(三星)」

■チキンポトわかさや
体験した人 前田瑠那さん・松谷朱利さん
生徒たちには、楽しく働いてもらい、働くことを



プラスに考えてもらえればと話していたわかさやの中島秀明さん。

食品の取り扱いをしてみたいという前田さんと販売に興味があるという松谷さん。店の掃除、肉のパック詰め、肉の切り分け作業などをしました。まわりの従業員さんもいろいろと話しかけてくれ、楽しい体験になったという2人。作業に集中していたからか、お客さんが来た時に「いらっしゃいませ」と言うことはできませんでした。職場の人たちの印象を聞いてみると、「自分たちにできないことが手際よくできるところがすごい」と話していました。中島さんは日程を終え、「日数が少ないので大きな変化が見られることはありませんが、職場体験はやはりよいよりは、やったほうがいい」と話していました。

■特別養護老人ホーム ももの里
体験した人 津田直輝くん・藪田拓哉くん
高齢者とコミュニケーションをとりたいと話していた2人。ももの里の中西行司さんは、高齢者と同じ目線に立つことを試みてほしいと話していました。緊張のせいも、初日は高齢者に話しかけることができなかった2人でしたが、3日目にはいろいろと話ができるようになりました。

3日間の感想は、「もつとやりたい。職場の人たちは耳が遠い人たちにやさしく声をかけていて、すごいと思った(藪田)」「とても緊張しました。仕事は大変だと思いました。疲れました(津田)」
一方、中西さんは「とてもがんばっていましたので、いい経験にしてくれたらと思います」と話していました。

写真の解説…中学生が勤労観、職業観を身に付けるために行われる職場体験。市内のさまざまな事業所の協力を得て、3日間の労働を体験します。日程は学校ごとに違いますが、市内全中学校の2年生が、その機会を得ています。写真右から、①ラッピングと値札付けの機械で作業する前田さん②車内清掃中の細川君③車いす用のリフトを操作する藪田君と津田君、緊張の面持ち④鶏肉を決められた分量に袋詰めする松谷さん。④窓拭きをする堀田君と細川君は3日で14台の車を洗いました。

4代続く味、3代続いた技

大門橋から粉河寺大門へ向かうと、ひときわ小さなたたずまいのまんじゅう店「笑顔堂」があります。創業150年ともいわれ、現在の店主、千崎祐直さん(36)は4代目。3代目で父の和長さん(72)と同様に、子どものころからまんじゅう作りを見てきた祐直さんが、店を継いだのは、ごく自然な成り行きでした。

店を興したのは藤太郎というまんじゅう職人。各地を転々として、独自のまんじゅう作りの技術を広めました。

「味が変わらだめなんです」

祐直さん、和長さんは口をそろえて言います。初代からまんじゅうの作り方は変えていません。ずっと、この味にこだわってきました。

しかし、歴史あるこの店も、今は向かい風の中。以前は他の店にも卸していたが、今は店頭で数十個のまんじゅうが並ぶのみです。

一度に作る数は数十個程度。手作りなので、少量生産でやっていける。これもよし、機械だったら一度に数十個程度というわけにはいきません。

「お客さんが少ないんやから、それどころではない。いつつぶれるかわからんで」

4代続く味、ずっと守っていきたいのは当然のこと。しかし、和長さんの言葉は、予想以上に切迫したものでした。

今は、食べ物豊富な時代。昔は、正月、祭、施餓鬼(仏教の行事)など折々に書き入れ時がありました。時代の波に押され、和長さんは息子に「これからどうするんや」と声をかけることも増えてきたといいます。祐直さんは「守っていかなければ」と思っています。しかし、門前町を通る人は祐直さんの子どものころと比べ、目に見えて減っています。

千崎さんのように、細々とでも、商売を守っている人はそう多くありません。

粉河とんまか通りの商店を中心に組織する粉河まちづくり塾のメンバーは、千崎さんと一番年の近い人でも10歳以上離れています。どうしたら活気が出るか、これは古くから続く店が軒を並べる商店街全体の課題でもあります。



時代の移り変わりとともに、いい時も悪い時の両方を経験してきた表具職人の妹背さん。今は最悪の時だと憂えています。

名手本陣の近くにある妹背表具店。名手本陣をはじめ、多くの寺院の掛軸や屏風の修理などを手がけ、妹背博さん(69)で3代目。しかし、妹背さんの後継ぎ人はいません。

「以前は、継いでほしいと思っていた。でも、今は誰にも継がせなくてよかったとも思っている」

妹背さんは、15歳で奈良にある表具店に見習いに入りました。1年目の給料は月5百円、当時としても小遣い程度。2年目は6千円。小遣いから給料になっていきました。

親方は何も指導しない。ずっと親方の後ろを着いてまわり、見習いという言葉通り、見てまねた。間違った仕事をしていたら、翌朝モノが表に放り出されていた。これは、「見る」という合図。どこが間違っているのか、自分で確認して同じことを繰り返さないように気をつけた。今だったら、このような修行についてこれる人はまずいないだろう、と妹背さんは語ります。

一人前になったころ、請け負いというやり方が出回り、大手の下請けをしました。それ以前は、お得意さんと1対1の仕事が主流でした。その後、俗にいうバブル期とバブル崩壊を経験。時代とともにいい時も悪い時も味わいました。

「職人は絶対に必要ですが、常に仕事があるという保障は全く無い。時代の怖さを痛切に感じている」

職人には定年が無い。だから今は、妹背さんの世代の人たちががんばっている。妹背さんの知る限りでは、紀の川筋に10軒ほどの表具店があったが、店を継いでいるのは2、3軒を残すのみ。生活の不安を抱えながら「継いでくれ」と言えないのが現実なのです。



焼きあがったばかりのまんじゅうを前に、笑顔堂の千崎さん親子。3種類ほどのまんじゅうが店頭に並びます。まんじゅうは毎日焼くのではなく、次に焼くのは、これがほとんど売れてしまってから。

日進月歩で新しいものが次々に現れる今では、新しいものに押されてしまい、技術や伝統を受け継いでいくのは大変なことです。取材を進めるうち、三塚さんや岩鶴さんのように仕事を受け継ぐことができる人が、少なくなっていることが分かってきました。

時代という大きなうねりの中で、影響を受けているのは、職人の世界だけではありません。商業、農業にも同じことが言えるでしょう。技術・伝統を守るためのヒントはないかと、取材を進めました。

工業機械開発の分野で、国内有数の高い技術を持つといわれる貴望工業。分野を問わず、新たな機械の開発に取り組みます。社員20人と、決して大企業ではありませんが、その技術は口コミで広がり、企業からの依頼が舞い込みます。

変わり種のものも頼まれれば作るので、マスコミから取材を受けることもあります。

その1つが冬季オリンピックの競技種目「スケルトン」のそり（接氷部分の金属、いわゆるソリの刃の部分の加工）でした。製造に関わったのは、他にその仕事を引き受けるところがなかったから。

「ソルトレイク」のときは、越選手のスタート前に、雪が降ったんですよ。100分の1秒を争うスケルトンで雪は順位に大きく響く。スタート順が違ったら少なくとも入賞してははず」と懐かしそうに当時は振り返る貴望工業の山本良三さん（60）。

きっかけは、国際オリンピック委員会がソリに規制を設けたこと。各国の競技者は、自国で生産され

シリーズ「働く」、今回のテーマは「伝える」。

文化財補修の仕事に携わってから、文化財関係の工事があると聞けば、県外へも見学に行き、その技術を学んできた三塚 明さん。その技術は、着実に孝さんに受け継がれています。

病床で早く現場に復帰したがっていたという岩鶴 一さん、義明さんに指導したいことがまだたくさんあったのかもしれない。

3日間という限られた時間の中で、緊張感とともに貴重な体験をした中学生。伝えたいことはたくさんあっても、すべては言うまいとする大人の姿勢もうかがえました。きつといつか自身が社会に出たときに知るようになるでしょう。

淡々とまんじゅう作りを続ける千崎祐直さん。京都の和菓子店で修行を積んだ千崎さんは、伝統の味を守りながら、オリジナルのまんじゅうも作っています。

妹背 博さんは、名手宿本陣のふすまの張替えを中学生に指導しました。そこには、日本の美、伝統の技を今一度見つめなおしてほしいという願いが込められています。

オンラインワンの技術を追求する貴望工業の山本さ

たソリを使用しなければならなくなりました。競技人口の多いカナダ製のソリを使って出場していたスケルトンの第一人者、越 和宏選手に難問が立ちただかりました。越選手はカナダ製のソリと同じものを作ってくれる会社を探しました。

競技人口が少なく、量産するものではないので、利益にはつながらない。しかも、100分の1秒を競う精巧なソリを作るのは相当の技術が必要でした。

「同じものはマネしたらつくれるけど、マネでいいの？これよりいいものを作ろうよ」

「よそでできることはやらない。よそがやらない、よそにできないモノを作る」が口癖のようになっていく山本さんらしい発想でした。

1人で会社を興したころとは違って、現在の貴望工業が手がける機械開発は、月に何千万と費用を投じるため、大きなリスクも背負っています。そのリスクをそのまま社員に背負わせるわけにはいかない。リスクを小さくするために母体を大きくする必要があると山本さんは考えました。

山本さんは、社員20人をそのまま受け入れてもらうことを条件に、傘下に入れる企業を探しました。十数社の面接を受け、昨年、ある紡績機商社のグループ会社になることができました。

やむなく突然閉めてしまう工場もある。その事態だけは避けなければ。会社と従業員を守っていくために選んだ道です。

ん。会社を社員に受け継いでいくために、大きな企業のグループに入ることを決めました。

「先が見えない」という言葉があちこちで聞かれました。これは、あらゆる産業でいえることなのでしょう。この1年ほどの間にも、燃料や小麦などの価格が高騰し、私たちの生活に影響を与えています。しかし依然として、人と物の流れは盛んに行われています。

「地方の時代」といわれて久しく感じますが、これまではあまり実感のないものでした。物価の高騰と環境保全の両面から、物流に変化のきざしがあります。食物に限らず、地産地消が改めて注目されています。地域の地力じりきをつけるチャンスなのかもしれません。

「自分の仕事をこつこつとやっていくことが一番大切」とは、粉河まちづくり塾のメンバーから聞いた言葉です。

待っているだけではダメだという意見もあるかもしれない。しかし、先が見えない今、地道に技術を磨くこと以上の良策は見当たりません。



難題も度胸で引き受けてきた、と話す山本さん。従業員のことも考えるとリスクを小さくする必要がある、と山本さんはグループ企業の傘下に入ることを決めました。

守り受け継ぐために



7か月児健康診査(9月9日)

11月の母子保健行事・予防接種

※対象児には、個別通知します

- 4か月児健康診査
平成 20 年 7 月生まれ対象
11 月 12 日(水)・26 日(水)の午後
受付は午後 1 時～1 時 30 分
- 7か月児健康診査
平成 20 年 4 月生まれ対象
11 月 11 日(火)・25 日(火)の午後
受付は午後 1 時～1 時 30 分
- 10か月児健康相談
平成 19 年 12 月生まれ対象
11 月 18 日(火)・19 日(水)の午前
受付は午前 9 時～9 時 30 分
- 1歳8か月児健康診査
平成 19 年 2 月生まれ対象
11 月 14 日(金)・28 日(金)の午後
受付は午後 1 時～1 時 30 分
- 2歳6か月児健康相談
平成 18 年 4 月生まれ対象
11 月 20 日(木)・21 日(金)の午前
受付は午前 9 時～9 時 30 分
- 3歳8か月児健康診査
平成 17 年 2 月生まれ対象
11 月 13 日(木)・27 日(木)の午後
受付は午後 1 時～1 時 30 分
- ポリオ集団投与
11 月 5 日(水)・6 日(木)・10 日(月)の
午後 受付は午後 1 時～2 時

11月の献血日程

- 11月1日(土)・2日(日)
近畿大学生物理工学部(きのくに祭)

【問い合わせ】健康推進課

第2回ふるふる栄養教室

ところ：桃山保健福祉センター調理室

日程と内容(内容は第1回栄養教室と同じです)

- ① 10月31日(金) メタボリック予防食の講話と試食
- ② 11月14日(金) メタボリック予防食の調理実習
- ③ 12月5日(金) バイキングの実践(食事バランスの確認)

申し込み：電話で健康推進課へ申し込み(先着 20 人)

受付期間：10月1日(水)～17日(金)(土・日・祝日を除く)

申し込みが必要です

第2回ふるふる健康運動教室

ペットボトルを使ったダンベル体操

とき：10月24日(金) 午後1時30分～3時(受付1時15分～)

ところ：打田生涯学習センター スタジオ

持ち物：タオル、ペットボトルのお茶か水、床にひく大判バスタオル、
運動できる服装(ベルト不可)で参加ください。

申し込み：電話で健康推進課へ申し込み(先着 40 人)

受付期間：10月1日(水)～20日(月)(土・日・祝日を除く)

申し込みが必要です

ヘルスサポーター養成講座

とき・ところ

10月17日(金)・貴志川保健福祉センター

10月29日(水)・粉河ふるさとセンター 和室・料理室

どちらも同じ内容で、時間は午前10時～午後2時30分

内容：食生活改善推進協議会による、身体活動と運動についての講話と
ストレッチ、調理実習

対象：市内在住の人

持ち物：エプロン・三角巾、運動しやすい服装で参加ください

申し込み：10月10日(金)までに健康推進課へ電話(77・0829)で申
し込んでください。(先着 30 人)

申し込みが必要です

那賀休日急患診療所の開設時間 (Tel 77・6410)

日曜・祝日・年末年始の午前9時～午後5時

※4月から夜間の診療は行っていません。

夜間・休日の病院案内 (24時間)

Tel 073・426・1199 県救急医療情報センター

Tel 61・1791 那賀消防組合

夜間の小児医療電話相談 毎日実施

Tel # 8000 または Tel 073・431・8000

とき…毎日午後7時～11時

高齢者を対象にインフルエンザ予防接種の負担助成

高齢者のインフルエンザを予防するために予防接種の負担助成します。対象者には、個別通知します。接種希望者は、実施協力医療機関で接種してください。

対象…

- ① 紀の川市在住で接種時満 65 歳以上の接種希望者
- ② 60 歳以上 65 歳未満で、心臓、腎臓又は呼吸器の機能に自己の日常生活が極度に制限される程度の障害がある人や、ヒト免疫不全ウイルスによって、免疫機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害があり、接種を希望する人

接種場所…紀の川市・岩出市インフルエンザ予防接種実施協力医療機関

接種期間…平成 21 年 1 月 31 日まで

接種費用…自己負担 1,000 円(生活保護を受けている人は無料)

【問い合わせ】健康推進課 (Tel 77・0829 本庁南別館)

休日歯科当番 (診療時間：午前 10 時～午後 4 時)

電話が繋がらない場合は、那賀消防組合 (Tel 61・0119) へ。

10/5 (日) 正司歯科クリニック (Tel 66・2011)

12 (日) 林歯科医院 (Tel 62・6012)

13 (月) 岩崎歯科医院 (Tel 62・9888)

19 (日) 藤田歯科医院 (Tel 77・6060)

26 (日) 金尾歯科医院 (Tel 62・1588)

11/2 (日) 山本歯科矯正 (Tel 64・3014)

3 (月) 西野歯科医院 (Tel 62・4556)

10月の献血日程

10/9 (木) オーストリート紀の川井飯店 10:00～12:00

公立那賀病院 13:30～16:00

10/19 (日) 青洲の里(青洲まつり) 9:30～12:00

青洲の里(青洲まつり) 13:00～16:30

10/26 (日) 県立高等看護学院学院祭 9:30～12:00

県立高等看護学院学院祭 13:00～15:00

健康と介護

けんこうとかいご

介護予防教室

65 歳以上の人を対象に、運動器の機能向上・栄養改善・口腔ケア・閉じこもり予防などをテーマに開催しています。動きやすい服装で参加ください。

■いきいき元気塾 申し込みが必要です

とき：10月8日(水) 午後1時～3時
ところ：那賀保健福祉センター 2 階

多目的ホール

テーマ：「食べ物のあれこれ」

申し込みが必要です。前日までに栄寿苑居宅介護センターに申し込みください。

【問い合わせ】栄寿苑居宅介護センター (Tel 75・6888)、高齢介護課介護予防係 (Tel 75・5314)

高齢者芸能大会(9月5日 かがやきホール)



●保育所の入所案内

紀の川市内の保育所（園）では、平成21年度の入所申し込みを次のとおり受付します。

■対象児…紀の川市内に在住し、家庭内において日々の保育にかける児童

■入所申し込み手続き…**新規入所**を申し込む人は、11月1日以降に入所希望の保育所（園）で申込書類をもらい、必要事項を記入のうえ、受付日に保育所（園）へ提出してください。（児童同伴）

また、**在園児の人**で引き続き来年度も入所を希望する人は、現在入所している保育所（園）から申込書類を渡しますので、必要事項を記入のうえ、11月29日までに保育所（園）へ提出してください。

【問い合わせ】子育て支援課（Tel 75・3111 那賀分庁舎）

■各保育所（園）の概要と新規入所の受付日程

	保育所（園）名	受入年齢(生年月日)	受付時間 (受付場所は各保育所)	住所／電話番号
打田	こばと保育所	生後3カ月～5歳児 (H15.4.2～H21.1.1生)	11月17日(月) 午前9時～午後3時	上野85／Tel77・2010
	なるき保育所	2歳児～5歳児 (H15.4.2～H19.4.1生)	11月17日(月) 午前9時～午後3時	南中367／Tel77・3022
	八王子保育所	2歳児～5歳児 (H15.4.2～H19.4.1生)	11月18日(火) 午前9時～正午	下井阪416／Tel77・5012
粉河	(私立)れもん保育園	生後8週～5歳児 (H15.4.2～H21.2.1生)	11月18日(火) 午後2時～午後5時	古和田240／Tel78・1881
	川原保育所	1歳児～5歳児 (H15.4.2～H20.4.1生)	11月18日(火) 午前9時～正午	野上113／Tel73・2800
	鞆淵保育所	1歳児～5歳児 (H15.4.2～H20.4.1生)	11月19日(水) 午前9時～正午	中鞆淵800／Tel79・0055
	長田保育所	1歳児～5歳児 (H15.4.2～H20.4.1生)	11月19日(水) 午前9時～正午	長田中550／Tel73・2139
	竜門保育所	1歳児～5歳児 (H15.4.2～H20.4.1生)	11月20日(木) 午前9時～正午	杉原16／Tel73・2582
	(私立)粉河保育園	1歳児～5歳児 (H15.4.2～H20.4.1生)	11月20日(木) 午前9時～正午	粉河2269／Tel73・2222
那賀	名手保育所	生後6カ月～5歳児 (H15.4.2～H20.10.1生)	11月21日(金) 午前9時～午後3時	名手市場736／Tel75・2046
桃山	安楽川保育所	生後6カ月～5歳児 (H15.4.2～H20.10.1生)	11月21日(金) 午前9時～午後3時	桃山町元386-1／Tel66・0531
	調月保育所	3歳児～5歳児 (H15.4.2～H18.4.1生)	11月25日(火) 午前9時～正午	桃山町調月347／Tel66・0588
貴志川	中貴志保育所	3歳児～5歳児 (H15.4.2～H18.4.1生)	11月26日(水) 午前9時～午後3時	貴志川町神戸338／Tel64・2843
	東貴志保育所	1歳児～5歳児 (H15.4.2～H20.4.1生)	11月26日(水) 午前9時～午後3時	貴志川町井ノ口183／Tel64・5007
	西貴志保育所	3歳児～5歳児 (H15.4.2～H18.4.1生)	11月27日(木) 午前9時～午後3時	貴志川町長原722／Tel64・6563
	丸栖保育所	1歳児～5歳児 (H15.4.2～H20.4.1生)	11月27日(木) 午前9時～午後3時	貴志川町丸栖275／Tel64・6198
	(私立)ながやま保育園	生後4カ月～5歳児 (H15.4.2～H20.12.1生)	11月25日(火)午前9時30分～午後0時30分	貴志川町長山277-781／Tel64・6633

※保育時間…市立保育所は、平日通常は午前8時～午後4時まで、平日延長は午前7時～午後7時まで、土曜通常は午前8時～正午まで、土曜延長は午前7時～午後1時まで。

私立れもん保育園は、平日通常は午前8時～午後6時30分まで、平日延長は午前7時30分～午後8時まで、土曜は午前7時30分～午後6時30分まで。

私立粉河保育園は、平日通常、平日延長、土曜通常は市立保育所と同じ、土曜延長のみ午前7時～午後7時まで。

私立ながやま保育園は、平日通常、平日延長、土曜通常は市立保育所と同じ、土曜延長のみ午前7時～午後2時まで。

●今月の子育て教室

申し込みは不要です。気軽に参加ください。ジュース・おやつ・おもちゃは持ってこないでください。

■0歳児

10月9日(木) 赤ちゃん広場 那賀子育て支援センター

10月20日(月) 赤ちゃん広場 桃山保健福祉センター

※時間は午前10時～11時30分です。

※母子手帳を持ってきてください。

■1歳児(平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれ)

10月1日(水) ちゅうりっぷ組(粉河地区・那賀地区)

粉河多目的運動場 ※雨天時は粉河武道館

(運動会 名札、お茶、新聞紙の玉2個(玉入れ用)を持参)

10月14日(火) いちご組(貴志川地区) 桃山保健福祉センター
(運動会 名札、お茶、帽子を持参)

10月16日(木) にじ組(打田地区) 桃山保健福祉センター
(リズム・外遊び 名札、お茶、帽子を持参)

10月21日(火) ひよこ組(桃山地区) 桃山保健福祉センター
(リズム・クッキング 名札、お茶、エプロン、三角巾を持参)

※時間は午前9時30分～11時30分(受付午前9時15分～)

■2歳児(平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれ)

10月3日(金) すみれ組(粉河地区・那賀地区)

粉河多目的運動場 ※雨天時は粉河武道館

(運動会 名札、お茶、帽子、新聞紙の玉(玉入れ用)を持参)

10月15日(水) みかん組(貴志川地区) 桃山保健福祉センター
(運動会 名札、お茶を持参)

10月17日(金) そら組(打田地区) 桃山保健福祉センター
(リズム遊び・外遊び 名札、お茶、帽子を持参)

10月22日(水) うさぎ組(桃山地区) 桃山保健福祉センター
(リズム・クッキング 名札、お茶、エプロン、三角巾を持参)

※時間は午前9時30分～11時30分(受付午前9時15分～)

※親子とも、動きやすい服装で参加ください。

【問い合わせ】

子育て支援課(Tel 75・3111 那賀分庁舎)

桃山子育て支援センター(安楽川保育所内) Tel 66・0404

那賀子育て支援センター(名手保育所隣) Tel 75・2331

子育て

こそだて



子育て教室(9月5日 すみれ組)

園庭開放を始めます!

市立中貴志・西貴志・東貴志・丸栖保育所は、10月から毎月、第1水曜日と第3水曜日の月2回、保育所の園庭を開放し、在宅で子育てをしているみなさんの応援をします。

在宅で子育てをしている地域の親同士の交流の場として、また子どもたちが保育所の園庭を利用し、他の子どもたちと遊んだり触れ合ったりする場を提供します。

■開催日…毎月第1・3水曜日

■場所…各保育所 園庭

■時間…午前9時30分～午前11時

【問い合わせ】 中貴志保育所(Tel 64・2843)
西貴志保育所(Tel 64・6563)
東貴志保育所(Tel 64・5007)
丸栖保育所(Tel 64・6198)

11月の子育て行事

■0歳児

11月6日(木) 赤ちゃん広場

(那賀子育て支援センター)

11月20日(木) 赤ちゃん広場

(桃山保健福祉センター)

■1歳児

11月5日(水) ちゅうりっぷ組

11月11日(火) いちご組

11月13日(木) にじ組

11月18日(火) ひよこ組

■2歳児

11月7日(金) すみれ組

11月12日(水) みかん組

11月14日(金) そら組

11月19日(水) そら組



■韓国西帰浦市からの交流職員

9月1日から市の政策調整課で、姉妹都市の韓国・西帰浦市から交流職員として派遣された梁訓哲さん（40）が勤務しています。

梁さんは「紀の川市は、環境がきれいで、親切な人が多いです。1年間こちらに勤めながら、みなさんと多くの交流の場を持ち、韓国文化を広め、また日本文化に接したいです」と抱負を話しています。



■運動会、頑張るぞ！

西貴志保育所の運動場から、太鼓やシンバルによる鼓隊の元気な音が聞こえてきました。10月4日の運動会に向け、75人の園児が練習に励んでいます。

親子のふれあいをテーマにした運動会。お父さんやお母さんたちに成長した姿を見せたいと、みんなの胸はふくらみます。

鼓隊指揮者のいちつぼみなちゃんは運動会に向けてひとこと「運動会、頑張るよ！」。



■川岸のアイドル

早朝の名手川で、たくさんのアイガモがおじいさんを取り囲んで体をすりよせています。何と近所に住む中澤正美さん（84）で「5・6年前からカモの世話をしています。農家の方が水田での虫取りや雑草駆除が終わり、処分するのもかわいそうと、私のところへ持ってくるので毎日餌をやり、かわいがっています。休みの日には、子どもたちが遊びに来て歓声を上げているんですよ」と話してくれました。



■目指せ！Jリーグ 9/8

県3部リーグでプレーしているサッカーチーム「アルテリーヴォ和歌山」を支援するNPO法人和歌山からJリーグをつくる会と紀の川市が、スポーツの振興や桃源郷運動公園を始めとする練習場の提供など、相互協力を中心とした協定書を交わしました。

紀の川市出身の森祐輔選手は「みんなで努力します。地元には友達もたくさんいるので応援してほしい」と話していました。



■大地震に備えて 防災総合訓練 9/7

打田グラウンドと打田体育館で行われた市の防災総合訓練。第45回県防災総合訓練と合同開催ということで、69機関、約1,900人が参加。ヘリコプターが何機も飛んでくるほど大規模な訓練でした。

大地震による家屋の倒壊や火災、橋や道路の損壊などを想定し、さまざまな訓練が設定されました。紀の川市からも、防災リーダー会や消防団、自主防災組織をはじめとする多くの団体が参加。屋外に立っているだけでも汗が吹き出てくるほどの暑さの中、避難者誘導や、被害情報の収集伝達、炊き出し、水防、消火などの訓練を行いました。

とっさの時に何をすればよいか、日ごろから準備、訓練を重ねることは、とても大切なことです。



地元の多くの団体が訓練に参加しました。高校生たちもボランティア参加し、炊き出しなどを体験しました。

●ごみの処理量と費用

平成18年10月から紀の川市で統一した分別収集を行っています。19年度に排出されたごみの量は下表のとおりで、みなさんのご協力により、前年度と比べて全体として1,239トン減少しました。特に燃やすごみは793トンも減少しました。

ちなみに、燃やすごみは年間約1万6千トン（ごみ袋にして約300万袋）が排出されています。

また、ごみの処理には、多額の経費がかかります。19年度に処理にかかった費用は約8億3千万円です。その内訳は、収集に約3億6千万円、焼却に約3億5千万円、分別に約1億円、最終処分（埋め立て）に約2千万円となっています。

市は、循環型社会形成に向けて、リサイクルにも取り組んでいて、資源ごみは、細かく分別した後、

再利用しています。なお、ごみの減量化促進については、家庭用生ごみ処理機器の購入時に補助金を交付する制度もあります。

みなさん一人一人の日ごろの心がけで地球にやさしいエコ活動が推進できます。ごみの排出抑制と分別収集について、今後もご協力をお願いします。

■平成19年度の処理実績 (単位:トン)

燃やすごみ	15,912
古紙	605
カン類	425
ビン類	738
プラスチック製容器包装類 (ペットボトル・白色トレイ・マークのついているもの)	575
乾電池・セトモノなど	149
粗大ごみ	727
高分子系ごみ(パケツ・収納ケースなどのプラスチック系ごみ)	126
土砂・ガレキなどの埋立ごみ	290

■一袋あたり 225 円

これは、燃やすごみのごみ袋1袋の処分にかかる費用です。このうちごみ処理手数料として負担いただいている金額(ごみ袋の販売金額)は1袋あたり10円(資源ゴミは15円)。残りはみなさんの税金でまかなわれています。分別ごとの処理費用とその内訳は以下のとおりです。

【燃やすごみ】

処理費用は 225 円 / 1 袋
ごみ袋は 10 円 / 大1袋



【資源ごみ】

処理費用は 215 円 / 1 袋
ごみ袋は 15 円 / 大1袋



【セトモノ・乾電池・電球など】

処理費用は 173 円 / 1 袋
ごみ袋は 10 円 / 1 袋



●男女共同参画計画策定の「ワークショップ」参加者募集

【問い合わせ】政策調整課
(Tel 77・2511 本庁)

あなたの意見を聞かせてください

紀の川市男女共同参画計画策定のための「市民ワークショップ」の参加者を募集します。

今回のワークショップは、「紀の川市を男女共同参画の視点で見つめなおしてみよう！」をテーマに、市の現状や課題、また課題解決への提案などについて、みなさんから意見を出し合っただけ、「紀の川市男女共同参画計画」に反映させることを目的としています。事業所や各種団体からの参加も歓迎します。

○男女共同参画計画とは

男女共同参画社会の実現を目指す総合的な行政運営の指針のことです。性別にかかわらず、あらゆる分野において一人ひとりの個性と能力が発揮できる社会を実現するための計画です。

○ワークショップとは

参加者が主体的に問題意識を高め、多くの人々と積極的に交流することによって、自分自身の中に新しい「気づき」を得るための場です。学校や講演会などでの受け身の講義形式とは異なり、双方向からの積極的な意見の交換によって成り立ちます。

■開催予定日…11月～12月の間、土曜日の午後を基本に2回

■ワークショップの内容

「仕事・家庭・地域における男女共同参画状況について～市の現状・課題の共有～」や、「地域の活性化と男女共同参画～男女共同参画で地域を元気にする方法～」などを、アドバイザーを交えた5人程度のグループで討論します。

■応募資格…市内在住・在勤・在学の満18歳以上の人(申し込み日現在)

■募集人数…20人以内

■応募方法…指定の応募用紙に必要事項を記入し、政策調整課に持参、郵送(住所は〒649-6492 西大井338番地)、電子メール(k030100-001@city.kinokawa.lg.jp)、またはファックス(77・4910)で応募してください。応募用紙は政策調整課や各支所窓口を設置しています。市のウェブページからもダウンロードできます。

■募集締め切り…10月17日(金)

■審査と選考…応募書類を審査し、結果を本人あてに通知します。

DVの問題を考える講座を開催 ※DV(ドメスティック・バイオレンス)…夫やパートナーからの暴力のこと

■第1回…「DVと虐待 ～DV家庭で育つ子どもへの影響～」

11月9日(日) 午後1時30分～3時30分 打田生涯学習センター視聴覚室

■第2回…「男性にも知ってもらいたい ～女性の体と性～」

12月6日(土) 午後1時30分～3時30分 打田生涯学習センター学習室

■第3回…「デートDV防止教育の必要性 ～兵庫県での取り組みと現状～」

平成21年1月11日(日) 午後1時30分～3時30分 打田生涯学習センター視聴覚室

■対象…中学生以上 ※一時保育があります。定員は先着10人(2歳～未就学児、電話で申し込み)

■定員…60人(先着順) ※受講は無料です。

■申し込み…官製はがきに、住所・氏名・年齢・電話番号・受講希望日を明記し、〒649-6227 岩出市清水357 岩出郵便局止 マーミングあてに郵送してください。10月末日必着

【問い合わせ】DV被害者支援ボランティア団体「マーミング」 代表 松浦さゆり (Tel. 090・3612・4836 平日午後2時～5時)

●生活

浄化槽設置整備事業補助金を交付

生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、下水道認可区域・農業集落排水区域外で浄化槽（合併処理浄化槽）を設置する人に、予算の範囲内で補助金を交付します。

5人槽：332,000円
6～7人槽：414,000円
8～50人槽：548,000円

■募集期間：11月4日(火)～平成21年1月30日(金)受け付けは先着順。予算額に達した時点で終了。

■申請書配布・申し込み：環境衛生課または各支所

■応募条件：平成21年3月31日までに、①浄化槽設置の完了報告と②設置場所に住民登録ができる人

●納期限のおしらせ

■市県民税 第3期 10月31日(金)
【問い合わせ】市民税課 Tel 77-2511

■国民健康保険税 第5期 10月31日(金)
10月から年金天引きが始まります(特別徴収)
【問い合わせ】国保年金課 Tel 77-2511

■後期高齢者保険料 第4期 10月31日(金)
【問い合わせ】国保年金課 Tel 77-2511

■介護保険料 第5期 10月31日(金)
【問い合わせ】高齢介護課 Tel 75-3111

国民健康保険税第4期/後期高齢者保険料第3期/介護保険料第4期
これらの納期限は9月30日(火)です。忘れずに納めましょう。

※応募条件を満たしていても、次のいずれかに該当する場合は応募できません。

○建築基準法第6条第1項に基づく確認の申請または浄化槽法第5条第項に基づく設置の届け出を行わずに浄化槽を設置

○店舗付住宅等について、住宅部分の延床面積が全体の2分の1未満

○販売または賃貸の目的で建築した、浄化槽付住宅や共同住宅(居住を目的として当該住宅を購入した人が申請する場合をのぞく)

○住宅を借りている人で、賃貸人の承諾が得られない

○市町村税を滞納している

■その他：浄化槽の埋設時には、立ち会いが必要で、事前に問い合わせください。

【問い合わせ】環境衛生課 (Tel 77-2511 本庁北別館)

ごみの不法投棄は禁止

家電製品やタイヤ、家庭ごみなどの不法投棄は、見た目が悪いだけでなく、環境汚染や新たな不法投棄の誘発につながるおそれがあります。

また、投棄者が特定できない場合は、土地の所有者や管理者が不法投棄物を処分することになり、大きな負担を背負うこととなります。不法投棄は絶対に許さないという気持ちで監視の目を持ち、きれいなまちづくりに協力ください。

不法投棄を発見・目撃したときは、投棄者や投棄物の情報を、環境衛生課や各支所、または若出警察署(Tel 63-0110)まで連絡してください。

【問い合わせ】環境衛生課 (Tel 77-2511)

●案内

外国人の雇用には届け出が必要

すべての事業主には、特別永住者をのぞく外国人の雇用状況の届け出が義務付けられています。外国人の雇入れまたは離職のときは、ハローワークに届け出ください。

【問い合わせ】和歌山労働局職業対策課 (Tel 073-421-6155)

■オータムジャンボ宝くじの発売

賞金は、1等・前後賞合わせて2億円。販売は10月17日(金)までです。(売切れ次第終了)

この宝くじの収益金は、市町村の明るいまちづくりや環境・高齢化対策など地域の福祉向上のために使われます。

●募集

ストレッチで心と体をリフレッシュ

(メントルスクール※)

■とき：11月26日(水)午前10時～11時30分

■ところ：貴志川生涯学習センター

■対象：市内在住の成人

■定員：20人(先着順)

■申し込み：11月4日(火)～(月曜・祝日は休館)に電話で申し込み。

琴の体験教室

(メントルスクール※)

■とき：11月25日(火)午後2時～

■ところ：粉河ふるさとセンター和室

■対象：市内在住・在勤の人

■定員：12人(先着順)

■参加費：無料

■申し込み：10月15日(水)～11月11日(火)までに、粉河ふ

自然観察と百合山歴史ウォーク

(メントルスクール※)

新四国を巡りながら、百合山の頂上をめざします。

■とき：11月16日(日)受付午前8時30分/スタート午前9時/終了午後2時 ※雨天中止

■ところ：百合山

■集合場所：紀の里農協⑥

男性料理教室

日ごろなかなか台所に立

選果場(桃山町百合地区)

■対象：市内在住・在勤・在学の小学校4年生以上

■参加費：300円(当日集金)

■定員：30人(先着順)

■持ち物：弁当・お茶・タオル・歩きやすい服装・帽子

■申し込み：10月6日(月)～20日(月)までに桃山会館に電話で申し込み。

【申し込み・問い合わせ】桃山会館 (Tel 66-2288)

つことが少ない男性のみなさん。紀の川市食生活改善推進協議会員と楽しみながら料理作りをしてみませんか。

■とき：11月5日(水)午前10時～午後1時

■ところ：粉河ふるさとセンター料理室

■参加費：200円

■定員：20人(先着順)

■持ち物：エプロン・三角巾

■申し込み：10月24日(金)までに電話で申し込み。

【申し込み・問い合わせ】健康推進課 (Tel 77-0829 本庁南別館)

シリーズ『クイズで防災チェック』⑩

○問題 (上級編)

1. 月でも地震は起きるでしょうか?
A. 起きる B. 起きない

2. 阪神・淡路大震災で被害が大きかったのは古い住宅で、新耐震基準に適合した新しい住宅は被害が少なかったといわれています。この住宅建築の新耐震基準の施行はいつ?
A. 昭和52年 B. 昭和56年

3. 避難の際、火災にあい、煙にまかれてしまった場合、どうすればいいでしょうか?
A. 壁づたいに全速力で走り抜ける
B. 姿勢を低く、床をなめるように進む

○答え

1. A 月に置かれた地震計によると、平均して年に3000回の地震が観測されています。月の地震は、月震(げっしん)と呼ばれています。

2. B 昭和56年に新耐震基準が施行されて耐震基準が高くもつけられるようになりました。

3. B 煙は、床上20cm程度までしか降下しません。ぬれたタオルなどでしっかりと口と鼻をおおい、姿勢を低くして、床をなめるように非常口に進みます。

【問い合わせ】危機管理消防課 (Tel 77-2511 本庁南別館)

8月号の訂正

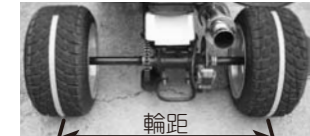
ミニカー(軽自動車税 2,500円/年)を取得したときの届け出の際に、添付する写真の説明が間違っていました。訂正しておわびします。

【誤】後輪の内側にメジャーをあてた写真

↓

【正】後輪の輪距の長さが分かるようにメジャーをあてた写真

※輪距とは…空車状態で、左右のタイヤ踏面の路面との接触面の中心間の距離(左右のタイヤの中心間距離)のことをいいます。



【問い合わせ】市民税課 (Tel 77-2511 本庁)

●募集

桃山地区公民館講座パソコン教室

■ワード初級：11月5日(水)～毎週水曜日午後7時～9時(全6回)
 ■エクセル初級：11月7日(金)～毎週金曜日午後7時～9時(全6回) ※ワード経験者で文字入力ができる人が対象

■ところ：桃山一丁親子ホール3階パソコン室
 ■対象：市内在住・在学・在勤の人(高校生以下を除く)

■受講料：1,000円(テキスト代500円別途必要) 初回時に支払い
 ■定員：各講座20人(先着順)
 ■申し込み：10月19日(日)～

25日(土)までに、桃山会館に設置している申込書に記入して直接申し込み。電話や郵送での申し込みはできません。

【申し込み・問い合わせ】
 桃山会館(Tel 66・2288)

粉河地区公民館講座パソコン教室

■エクセル2007を初歩から学びます。
 ■Aコース：11月7日(金)～年末年始をのぞく毎週金曜日午後7時～9時(全10回)
 ■Bコース：11月8日(土)～年末年始をのぞく毎週土曜日午前9時30分～11時30分(全10回)

■ところ：粉河ふるさとセンター2階コンピュータ室
 ■対象：ワード経験者で文字入力ができる市内在住・在学・在勤の人(高校生以下を除く)

■受講料：1,000円(テキスト代別途必要) 初回時に支払い
 ■定員：各講座20人(先着順)
 ■申し込み：10月19日(日)～25日(土)までに、粉河ふるさとセンターに設置している申込書に記入して直接申し込み。電話や郵送での申し込みはできません。

【申し込み・問い合わせ】
 粉河ふるさとセンター(Tel 73・3312)

パソコンキャラバン隊

再就職に向けてパソコンの技術を身につけたい人を対象に、少人数制の2つの講座を開催します。受講は無料です。

①ビジネスむけパソコンの基礎講座
 ビジネスメールのマ

ナー、ビジネス文書の作り方、セキュリティの基本を教室スタイルで学習。パソコンで電子メールを使っている人が対象

■とき：11月6日(木)午前10時～午後12時30分
 ■ところ：貴志川生涯学習センター講義室2
 ■定員：10人(先着順)
 ■申し込み期間：10月6日(月)～11月4日(火)

出張チャレンジ塾

個別指導に近い形でパソコンを学習。パソコンを始めた人や初心者対象

■とき：11月20日(木)午前10時30分～正午/午後1時～午後2時30分の2回
 ■ところ：貴志川生涯学習センター講義室2
 ■定員：各時間6人(先着順)
 ■申し込み期間：10月20日(月)～11月18日(火)

■申し込み：住所・氏名・電話番号と、①の講座を希望の人はパソコンメールアドレス、②の講座を希望の人は希望受講時間と質問事項を記入し、郵送(締め切り日必着)、電話、ファックス、または電子メール(アドレスはこのページ上部に記載)で申し込みください。

■その他：6か月未満就学児を対象に、無料の一時保育があります。事前に申し込みが必要で定員があります。①の講座は10月29日(水)、②の講座は11月12日(水)までに申し込みください。

【申し込み・問い合わせ】
 〒640・8215 和歌山市橋丁23番地N4ビル3階 NPO法人市民の力わかやま内 和歌山再チャレンジ学習支援協議会(Tel・ファックス073・494・6688)

●木食心其特別展の見学

木食心其ゆかりの地である桃山地区周辺をバスで散策し、県立博物館で開催される特別展を見学します。散策・特別展ともに県立博物館の学芸員による案内・説明があります。

※木食心其：安土桃山時代から江戸時代初頭にかけて活躍した真言宗の僧侶で、豊臣秀吉の紀州攻めの際に高野山を救った人物です。秀吉が天下統一を行っていくなかで重要な役割を果たしました。

■とき：11月3日(月)午前9時～午後5時

時～午後5時
 ■見学コース：桃山分庁舎集合～桃山地区周辺散策～県立博物館 ※移動はバス
 ■対象：市内在住の成人
 ■参加費：200円(特別展見学料650円別途必要) ※65歳以上は特別展見学料が無料です
 ■定員：30人(先着順)
 ■申し込み：10月14日(火)～17日(金)の間、生涯学習課(貴志川分庁舎)に設置している申込書で直接受け付け。電話や郵送での申し込みはできません。

【申し込み・問い合わせ】

●教えてください。ホッとする風景

ふだん何気なく見ている風景に、ときどきホッとすることはありませんか？

そんな風景の写真を集めた冊子を作ります。「ホッとする」お気に入りの風景や心なごむ景観を教えてください。

■応募方法：市内の風景を撮影した写真と、おおよその場所(所在地や目印になる建物など)、住所・氏名・電話番号を明記し、農地課

生涯学習課(Tel 64・9163) 649・6593 粉河412番地 紀の川市役所粉河分庁舎)まで郵送または持参ください。様式は問いません。電子メール(アドレスはこのページ上部に記載)でも応募できます。

■応募締め切り：11月28日(金)当日消印有効
 ※写真コンテストではありませんが、採用された人の氏名を冊子に掲載します。
 ※写真は農地課で改めて撮影する場合があります。
 ※写真の返却を希望する人は、応募の際「返却希望」と明記してください。

【応募・問い合わせ】農地課(Tel 73・2745)

大会結果

●紀の川市ソフトテニス レディース・ベテラン大会
 (8/3 貴志川スポーツ公園テニスコート)
 優勝 蜂木・上野組(紀ノ川クラブ)
 2位 金岡・池田組(粉河ク・レインボー)
 3位 豊田・不二組(長山ク・粉河ク)

●第3回紀の川市長旗争奪少年野球大会
 (8/17・23 粉河運動場)
 優勝 川原野球スポーツ少年団
 2位 中貴志野球スポーツ少年団
 3位 長田野球スポーツ少年団 丸栖野球スポーツ少年団

●第8回調月カップジュニアユースサッカー大会
 (8/23・24 桃源郷運動公園)
 優勝 岩出中学校
 2位 都島ダイヤモンズ
 3位 FC調月

●第5回調月カップPKバトルトーナメント
 (8/24 桃源郷運動公園)
 【ジュニアの部】
 優勝 FC調月A
 2位 FC調月B
 【ファミリーの部】
 優勝 体育王国A
 2位 体育王国B
 【レディースの部】
 優勝 調月ビーチ
 2位 貴志川FC3年生のお母さん
 【フリーの部】
 優勝 完全なるムシ
 2位 植木組合

広報紀の川に広告を掲載してみませんか

広告主募集中(有料)

有料広告

●●催し

中貴志コミセンまつり

■とき…10月19日(日)午前10時～午後4時
 ■ところ…中貴志コミセンティセセンター
 ■内容…作品展示会、芸能大会、わんぱく広場、模擬店、抽選会など
 【問い合わせ】中貴志コミセンティセセンター (Tel 65・1155) 休館日(月・火・祝祭日)を除く午前9時～午後5時

ティセセンター
 ■内容…作品展示会、芸能大会、模擬店など
 ■前夜祭…10月18日(土)午後7時～9時 天文台一般無料公開、作品展示
 【問い合わせ】西貴志コミセンティセセンター (Tel 65・2211) 休館日(月・火・祝祭日)を除く午前9時～午後5時

ようおこしなして 青洲まつり

■とき…10月19日(日)午前9時30分～
 ■ところ…青洲の里ほか
 ■内容…地元団体によるステージイベント、青洲時代行列、劇団華岡青洲による演劇、青洲つまいもん横丁、子ども体験村、出店コーナー、行政コーナーなど。
 ※くわしくは、青洲まつり実行委員会に問い合わせ

KOKO塾オープンカフェ

粉河高校・和歌山大学・地域が一緒になって、手作りカフェを開設します。
 ■とき…11月1日(土)午前10時～午後3時 ※雨天時は3日に延期
 ■ところ…勝田胃腸内科外科南側サニー倶楽部駐車場(とんまか通り商店街内)
 ■内容…粉河高校ラテンバンドや合唱部の演奏、名物の学食うどんや学生手作り菓子の軽食販売など。
 【問い合わせ】商工観光課 (Tel 73・3311 粉河分庁舎)

千 昌夫 新春コンサート

■とき…平成21年1月18日(日) 昼夜2回公演
 昼の部…開場午後1時30分/開演午後2時
 夜の部…開場午後5時30分/開演午後6時
 ■ところ…粉河ふるさとセンター大ホール
 ■ゲスト出演…上杉香緒里
 ■入場券…前売券 3,500円/当日券 4,000円(全席指定)
 *未就学児は入場できません。
 ■入場券販売…10月11日(土) 昼の部は午前10時発売 夜の部は午後1時発売 粉河ふるさとセンター
 ※一部座席のみ貴志川生涯学習センターでも販売します。(月曜・祝日以外)
 ■電話による入場券の受け付け…10月18日(土) 午前10時～粉河ふるさとセンターで受け付けします。
 【問い合わせ】粉河ふるさとセンター (Tel 73・3312)



市民の掲示板

イザナイ踊り・よさこい踊りを楽しみませんか

小さな子どもから大人まで、老若男女問わず、楽しく健康的によさこい踊りを楽しんでいます。
 ■活動日…毎週火曜日の午後7時30分～(基本) イベント前は金曜日活動
 ■活動場所…川原小学校講堂(メイン)、粉河ふるさとセンター、桃山会館など
 ■対象…小学校中学年以上 60歳くらいまでの健康な人
 ■定員…20人程度
 ■経費…高校生以上月 1,500円、中学生以下 1,000円(衣装代・事務費など)
 ■申し込み…随時受付
 【申し込み・問い合わせ】よさこい集団・風猛乱舞 代表 山崎 (Tel 73・5184 携帯 090・3269・0157)

電波を学び、ラジオを作ろう

電波適正利用推進員から「電波」について学んだり、トランジスターラジオを組み立てたりします。
 ■開催日…11月16日(日) 午後1時～4時ごろ
 ■開催場所…打田生涯学習センター工作室
 ■対象…小学5年生～中学生(保護者の同伴が必要)
 ■定員…20人
 ■経費…無料
 ■申し込み…10月14日(火)～31日(金)までに和歌山県電波適正利用推進員協議会事務局 (Tel 06・6941・5188 Fax 06・6941・5293) へ申し込みください。
 【問い合わせ】島村 猛 (Tel 64・5560)

百合山で遊ぼう 自然観察と楽しい工作

自然観察会、ウッドバーニングほか
 ■活動日…10月19日(日) 午前9時～午後3時
 ■活動場所…百合山(集合は9時に弘法大師像前)
 ■定員…先着 40人
 ■申し込み…10月10日(金)までに打田生涯学習センターに申し込み用紙を提出ください。
 【問い合わせ】大井一成 (Tel 77・3891)

市民の掲示板は、市民のみなさんが行うさまざまな活動を支援することを目的として、メンバー募集や催し物案内などを広報紙に掲載するコーナーです。
 ■掲載の手続き…掲載希望月の2か月前の25日(土・日・祝日の場合はその前日)までに、市民の掲示板掲載申込書を広報広聴課に直接持参してください。ファクス・Eメール・郵送などは受け付けません。申込書は広報広聴課に備えています。ウェブサイトからもダウンロードできます。
 【問い合わせ】広報広聴課 (Tel 77・2511)

平成20年度「きのくに学び月間」協賛事業

今井ゆうぞう ミニライブ

NHK「おかあさんといっしょ」のうたのおにいさんを、この春卒業したゆうぞうおにいさんが、紀の川市にやってくる。ポップで楽しいコンサートをみんなで一緒に楽しもう!

■とき…11月22日(土) 朝昼2回公演
 朝の部…開場午前11時/開演午前11時30分
 昼の部…開場午後1時30分/開演午後2時

■ところ…貴志川生涯学習センターかがやきホール

■入場券…1,500円(小学生以下は500円)
 ■入場券販売…10月4日(土) 午前9時発売 貴志川生涯学習センター(月曜・祝日以外)/粉河ふるさとセンター(平日のみ)

※1歳未満児で座席を使用しない場合、保護者1人につき1人まで無料
 ※ベビーカー席があります。(貴志川生涯学習センターで販売。各30席)
 ※託児サービスがあります。定員は各10人、費用は1,000円です。11月12日(水)までに申し込みください。

【問い合わせ】貴志川生涯学習センター (Tel 64・2273)



クラシノジョウホウ

困ったときの相談

県民相談・交通事故相談などは「県民の友」を見てください。また、社会福祉協議会が行う心配ごと相談などは「福祉きのかわ」を見てください。

↓市役所の電話番号案内（8：45～17：30）

■市役所本庁 Tel 77・2511
税金、住民票、戸籍、印鑑登録、国民健康保険、国民年金、健康診断、母子手帳、環境、人権、地域巡回バス、国勢調査、入札、上水道など

■粉河分庁舎 Tel 73・3311
農業、林業、観光、商業など

■那賀分庁舎 Tel 75・3111
保育所、子育て教室、介護保険、介護予防、障害者手帳、那賀地区のし尿収集など

■桃山分庁舎 Tel 66・1100
道路、河川、開発、市営住宅、下水道、地籍調査など

■貴志川分庁舎 Tel 64・2525
小・中学校、幼稚園などの教育関係、成人式、文化財、青少年健全育成、生涯スポーツなど

ごみ（廃棄物対策課Tel 77・2511）
■粗大ごみの収集依頼 Tel 77・0857
■打田美化センター Tel 77・4804
■粉河クリーンセンター Tel 73・5705
■那賀アメニティセンター Tel 75・4001
■貴桃クリーンセンター Tel 67・0022
■貴桃クリーンセンター（不燃物処理場）Tel 64・6017

生涯学習・生涯スポーツ
■生涯学習課 Tel 64・9163
■生涯スポーツ課 Tel 64・9164
■打田生涯学習センター Tel 77・3140
■粉河ふるさとセンター Tel 73・3312
■那賀総合センター Tel 75・2221
■桃山会館 Tel 66・2288
■貴志川生涯学習センター Tel 64・2273

弁護士相談

■紀の川市弁護士相談
Tel 77・2511（市民課）
11月5日(水)午後1時30分～
桃山IT親子ホール2階会議室
（電話予約が必要 先着5人）
予約受付開始：10月22日(水)午前9時～

行政相談

■紀の川市行政相談
Tel 77・2511（市民課）
総務大臣から委嘱された行政相談員が、国の行政全般についての苦情や意見、要望などを受け付け、公正・中立の立場で問題の解決や実現を促進します。
行政相談の内容は、行政の制度

や運営の改善に反映されます。
○10月8日(水)午後1時～3時
粉河分庁舎3階E会議室

○10月15日(水)午後1時～3時
本庁南別館2階相談室
○11月4日(火)午後1時～3時
貴志川分庁舎1階相談室

高齢者

■紀の川市地域包括支援センター
Tel 78・3314 打田
Tel 73・6060 粉河
Tel 75・3601 那賀
Tel 66・3013 桃山
Tel 64・0331 貴志川
平日の午前8時45分～午後5時30分
地域包括支援センターは、高

人権相談

■紀の川市人権相談
Tel 77・0855（人権啓発推進課直通）
法務大臣から委嘱された人権擁護委員が人権全般についての相談に応じます。
○10月8日(水)午後1時～3時
粉河分庁舎3階E会議室
男女共生社会推進センター）
○面接相談は、月～土曜日午前

9時～午後5時30分（電話予約必要）
○電話相談は午後8時30分まで
○女性弁護士による相談
とき：10月7日(火)、14日(火)、30日(木)、11月6日(木)（電話予約必要）

■女性に対する暴力の相談
Tel 073・445・0793（県女性相談所）
○電話相談は、毎日午前9時～午後9時30分
○面接相談は、平日の午前9時～午後5時45分（電話予約必要）

■女性相談
Tel 073・435・5246（県男女共生社会推進センター）
○面接相談は、月～土曜日午前

女性

■障害者の相談
Tel 073・445・7314（子ども・障害者相談センター）
身体や知的障害のある人に關する相談に応じます。
■精神障害者の相談
Tel 0737・52・3221（県立こころの医療センター内）
毎週火曜日の正午～午後3時まで、和歌山県精神障害者家族会が、同じ悩みを持つ家族として相談に応じます。

子ども

■市役所子育て支援課の家庭児

が相談に応じます。
とき：平日の午前9時～午後5時

■巡回職業相談 10月21日(火)
ハローワークから派遣された相談員が、就職についての相談に応じます。
井阪文化会館／午前10時30分～11時30分
古和田会館／午後1時～2時
那賀総合センター／午後2時30分～3時30分
【問い合わせ】商工観光課（Tel 73・3311）

7時30分～11時

■自動車保険請求相談
Tel 073・431・6290（自動車保険請求相談センター）
○常設相談は、月～金曜日
○弁護士による相談は、毎週木曜日午後1時～4時（電話予約必要）

■労働災害による医療・補償の相談
Tel 0120・044・650または、Tel 073・425・4666（労災保険情報センター和歌山事務所）
電話相談は、平日の午前9時～正午、午後1時～5時

消費生活

■消費者問題の相談
Tel 073・433・1551（県消費生活センター）
平日の午前9時～午後5時
日曜の午前10時～午後4時も電話で相談に応じます。

■紀の川くらしのネットワーク相談
Tel 77・1770 本庁北別館1階くらしの窓口
架空請求やクーリングオフ（契約の解消）についての相談に応じます。
水・金曜日の午後1時～3時

こころ・からだ

■身体・知的・精神障害に関する相談と不登校・ひきこもりに

■難病患者や長期療養児の相談
Tel 073・445・0520（県難病・子ども保健相談支援センター）
難病患者や長期療養児の療養などに関する様々な相談や情報提供。

■職業相談 紀の川ワークサロン（ハローワーク和歌山）
Tel 65・3435
豊富な経験を持つ職業相談員

就職

■薬物に関する相談
Tel 073・423・4951
（ドラッグリカバリーライン）
とき：第2・第4金曜日の午後

その他

■その他
2000年以降、台風にはアジア名がつけられるようになり、世界気象機関(WMO)が作成した140個の名前リストで命名していくのが一般的だそうです。
名前は各国の言葉で、動植物や河川名などがつけられています。中には、「ディアンムー（雷の母）」や「ヴォンフォン（スズメバチ）」といった、ちょっと怖い感じの名前もあります。日本語は、星座の名前が用いられています。「カムリ」や「コンパス」など、あまり聞きなれない星座名が多くあります。
ちなみに、現在発生している台風の名前は「シンラコウ（伝説上の神）」といい、ミクロネシアの名前です。来てほしくはありませんが、次の名前は一体何でしょう。気になるところで。
(by ひー)

病院・警察・消防署の電話番号	
■公立那賀病院	Tel 77・2019
■那賀休日急患診療所	Tel 77・6410
■鞆渕診療所	Tel 79・0009
■岩出警察署	Tel 63・0110
■打田交番	Tel 63・0110
■南中警察官駐在所	Tel 77・3041
■粉河幹部交番	Tel 73・2054
■長田警察官駐在所	Tel 63・0110
■龍門警察官駐在所	Tel 63・0110
■鞆渕警察官駐在所	Tel 79・0017
■那賀交番	Tel 75・2066
■安楽川警察官駐在所	Tel 66・0012
■調月警察官駐在所	Tel 66・0629
■中貴志交番	Tel 64・2144
■那賀消防組合本部	Tel 61・0119
■岩出保健所	Tel 63・0100

編集後記

猛暑の夏が過ぎ、少しずつさわやかな秋が近づいてきました。しかし、秋は台風の多い季節でもあります。この編集後記を書いている日(9/12)も非常に強い台風13号が沖縄・奄美に接近しています。ところで、台風には国によって、ユニークな名前がついているのを知っていますか？

2000年以降、台風にはアジア名がつけられるようになり、世界気象機関(WMO)が作成した140個の名前リストで命名していくのが一般的だそうです。
名前は各国の言葉で、動植物や河川名などがつけられています。中には、「ディアンムー（雷の母）」や「ヴォンフォン（スズメバチ）」といった、ちょっと怖い感じの名前もあります。日本語は、星座の名前が用いられています。「カムリ」や「コンパス」など、あまり聞きなれない星座名が多くあります。
ちなみに、現在発生している台風の名前は「シンラコウ（伝説上の神）」といい、ミクロネシアの名前です。来てほしくはありませんが、次の名前は一体何でしょう。気になるところで。
(by ひー)

※相談のページの「平日」とは、祝日を除く月曜日～金曜日のことです。



読書週間のイベント（場所は打田図書館）
 11月1日（土）秋のおはなし会 am 9:45～ 赤ちゃん向け
 pm 3:00～ 子ども向け
 11月2日（日）羊毛フェルト手芸教室 am10:00～12:00
 申し込み期間10月10日～ 先着15人
 11月8日（土）DVDシアター am10:30～
 「北極のナヌー」
 【問い合わせ】打田図書館（Tel 78・2010）

開館時間…打田・桃山図書館は午前9時30分～午後6時まで
 粉河・那賀・貴志川図書館は午前9時30分～午後5時30分まで

文化財



わたしのまちの文化財

	打田図書館 (Tel 78・2010)	粉河図書館 (Tel 73・3312)	那賀図書館 (Tel 75・3111)	桃山図書館 (Tel 66・9678)	貴志川図書館 (Tel 64・4614)
10月					
1(水)	☺	☺	☹	☺	☺
2(木)	☺	☺	☺	☺	☺
3(金)	☺	☺	☺	☺	☺
4(土)	☺	☺	☺	☺	☺
5(日)	☺	☺	☺	☺	☺
6(月)	☹	☹	☹	☹	☹
7(火)	☺	☹	☹	☹	☹
8(水)	☺	☺	☺	☹	☺
9(木)	☺	☺	☺	☹	☺
10(金)	☺	☺	☺	☹	☺
11(土)	☺	☹	☺	☹	☺
12(日)	☺	☹	☺	☹	☺
13(月)	☺	☹	☹	☹	☹
14(火)	☹	☹	☹	☹	☹
15(水)	☺	☹	☺	☺	☺
16(木)	☺	☹	☺	☺	☺
17(金)	☺	☹	☺	☺	☺
18(土)	☺	☺	☺	☺	☺
19(日)	☺	☺	☺	☺	☺
20(月)	☹	☹	☹	☹	☹
21(火)	☺	☹	☹	☹	☹
22(水)	☺	☺	☺	☺	☺
23(木)	☹	☺	☹	☺	☹
24(金)	☺	☺	☺	☺	☺
25(土)	☺	☺	☺	☺	☺
26(日)	☺	☹	☺	☺	☺
27(月)	☹	☹	☹	☹	☹
28(火)	☺	☺	☹	☹	☹
29(水)	☺	☺	☺	☺	☺
30(木)	☺	☺	☺	☺	☺
31(金)	☺	☺	☺	☺	☺

☺=開館 ☹=休館



■ウエン王子とトラ
 チェンジャンホン 作絵・平岡 敦 訳
 徳間書店/粉河・桃山図書館
 人間を憎みながらも、小さく弱いものを愛する気持ちを忘れなかった母トラと、強く心優しい少年に育ち、人と獣の世界を結ぶ存在となる王子ウエンの姿を描く。大人が読んでも心揺さぶられる迫力の絵本。



■西行 その歌その生涯
 松本 章男
 平凡社/打田図書館
 若き西行の忍ぶ恋、おもかげびとは誰だったのか。仏教者としての奇跡とは？その歌は、いつ、どこで詠まれたか。人生の半分を過ごした京都生活の真の姿とは？伝説化され西行像に新たな視座を切り開く渾身の評伝。

■新しくいった本 図書館名/著者名/出版社名/所蔵図書館名
 いっちゃん/畠中 恵/新潮社/打田・貴志川・那賀
 中国世界遺産の旅1/平山郁夫・樋口隆康 監修/講談社/打田・桃山
 子ども力がいっぱい/河合隼雄/光村図書出版/打田
 リックのおへや/どい かや/のら書店/粉河・打田
 ほっとする般若心経/野田大燈 文・高木 大宇 書画/二玄社/那賀

■読み聞かせの予定
 打田図書館 10月12日(日)am10:30～ おはなしのくに(こども向け)
 10月17日(金)am 9:45～ おはなしのくに(赤ちゃん向け)
 粉河図書館 10月18日(土)pm 1:30～ よみきかせのかい
 那賀図書館 10月25日(土)am10:00～ おはなしれっしゃ
 桃山図書館 10月15日(水)pm 2:00～ 赤ちゃんみらい号
 10月18日(土)pm 2:00～ こどもみらい号
 貴志川図書館 11月 2日(日)am10:00～ おはなしのへや



魂をいざなう忌明け地蔵

わたしのまちの文化財その③ 粉河寺薬師堂石造地蔵菩薩立像(忌明け地蔵)

粉河寺本堂の北東に薬師堂があります。薬師堂のそばに大きな石のお地蔵さんが立っています。
 舟形光背の立像で、市内の地蔵の中では最も大きく、像高(足下から頭のてっぺんまで)は157センチあります。別に台石が

あり、穴をあけて差し込むように立てて安定させています。
 地蔵菩薩などの石造物は、ほとんどが作者不明ですが、これは錫杖の下に「サクタラウサエモン四十九ノトキ」光背左下に「永禄七年卯月日」と刻まれ、永禄

七年四月(一五六四)に作太郎左衛門という石工棟梁が製作したものだといわれます。
 このお地蔵さんは、別名「忌明け地蔵」と呼ばれています。
 人が死ぬと49日間魂が

さまようといわれますが、喪が明ける日に家族の人がこのお地蔵さんにお参りすれば、魂を正しく極楽浄土へ導いてくれると言われます。そのため、かつては信仰を集めていましたが、現在は地元の人ほとんどお参りしません。折に遠くからお参りに訪れる人があるようです。
 このお地蔵さんの特徴は、錫杖をほぼ垂直に立て右耳にくっつけていること、錫杖の先端の輪のところが細かい造りになっていることです。
 これと同型のものが、西山田の蔵福寺、赤尾薬師寺、西川原墓地など、いくつも見られます。これらも作太郎左衛門の作だと考えられます。
 粉河寺には、外に大門左の地蔵堂、銅製子育て地蔵、身代わり地蔵、水向け地蔵があり、地蔵信仰が厚かったことがうかがえます。

わが家の味



花野の畑中圭子さんの趣味はお菓子作り。週に2、3回、チーズケーキやクッキー、ドーナツ、ティラミス、シュークリームなどのお菓子を手作りします。

その中でも、今までに一番たくさん作ったのはロールケーキ。生クリームを乗せて巻いても割れないような生地を焼くのがポイントです。きめ細かく、しっとりとした生地になるように、卵の黄身と白身を別々に泡立てたり、材料の分量を工夫したりして、手間と愛情をかけて作ります。

「買ったらずいしば食べられないけど、手作りだと、みんなにお腹いっぱい食べてもらえるから」と笑顔で話す圭子さん。

子どもを想う母の目線で作られた、安心して優しい味のケーキをほおばった子どもたちから、「今日もおいしい」と笑みがこぼれます。



三女の咲友理ちゃん（年長・写真左）は、ロールケーキ、次女の麻衣ちゃん（小6・写真右）と長女の沙月さん（中2）は、それぞれクッキーとチーズケーキが一番のお気に入りです。

麻衣ちゃんと咲友理ちゃんは、卵を混ぜたり生地の形を整えたりと、今日も自分たちのできる事をお手伝いしました。「私のお菓子作りのきっかけは母の影響かな」と話す圭子さん。きっと3人の子どもたちにも受け継がれていくことでしょう。